

介護用品や洗濯ネットなど 90種類の商品を取り扱う

海外
発注可
企画力
自信有
コスト
相談
オンリー
ワン技術
メイドイン
ジャパン
試作可
小ロット
量産
対応



自社工場でシーツを縫っている。細かく丁寧な縫製を行う

業務内容 高品質な商品作り

同社は、おむつカバーや防水シーツなどの介護用品のほか、手指消毒液や食事用エプロンなど、約90種類の衛生・生活用品を取り扱っている。これらの商品は国内外の工場生産しており、問屋を通してドラッグストアや医療機関、介護施設へ多く提供している。しかしここ数年、大手医療機器メーカーや洗濯ネットなどの洗濯関連商品を扱う問屋へも裾野を広げている。

生産量が多い洗濯ネットなどの一部商品については、生産指導を行った海外工場に製造委託もしており、コスト削減と作業効率化に努めているが、独自の製造工程が流出しないようコアな部分や、最終の検品作業は国内で行っており、高品質な商品作りを続けている。

強み 海外工場でも生産し、 大ロットにも対応

商品の欠品が許されない医療や介護の現場では、顧客から注文があれば必要数をすぐに届けなければならない。同社は製造途中である「半製品」で在庫を管理しており、受注後すぐに自社工場での裁断や縫製を行う一貫生産を行っているため、顧客の急な要望にもすばやく対応できる。また、生産量が多い一部の商品は海外でも製造しているため、自社工場だけでは対応できない大ロットの生産もできる。

「サンヘルパー」というブランドで、専門カタログやウェブでも販売している。ウェブ販売では、豊富なサイズ展開が必要となるおむつカバーや肌着などにも対応。サイズと購入数を簡単に選択できる。小ロットの注文も可能で、顧客の細やかなニーズにも対応した。

営業強化 営業力を高め、 顧客のニーズに対応

「顧客のニーズに応えるには、現場での営業の働き

が必要になる」と松本行生社長は強調する。介護用品の需要と共に同業他社が増加する中、他社と差別化を図るには、顧客のニーズを的確につかんだ商品開発が重要だという。現場で顧客の困りごとを聞く営業活動から新商品開発のヒントが生まれることが多いため、同社では営業人材の強化に力を入れている。

顧客の声を引き出すには、商品知識の深さも不可欠。営業人員には、工場での2〜3年の現場研修を経て、機器の使い方や商品知識などを徹底的に教育している。顧客の困りごとのほか、研修で蓄えた知識を活用した提案営業もできる営業人材の育成に取り組んでいる。現在営業の人数は2名だが、早期に5名程度へ増員する考え。

今後の展望 海外生産拠点を拡大 顧客満足度の向上を図る

同社は国内の自社工場のほか、中国とベトナムにも生産拠点を配置している。国内に比べ人件費が約3分の1削減できたという。また、平成29年にはインドネシアに新たな生産拠点を開設する計画を持つ。国内と海外での生産体制にすることで、急な注文にも対応できる体制を構築し顧客満足度をさらに高める考え。

今後は病院の滅菌設備で使用する不織布を使用した商品を製造する計画だ。病院で使用するため高い信頼感が必要になるが、人による厳しい検品作業を行い、品質の高い商品を販売する同社だからこそできる挑戦だ。



枕カバーの縫製



展示会に出展し販売網の拡大を図る

当社の歴史



創業当初は、薬局向けのおむつカバーを主力商品にしていました。同時に、お客様の要望を聞いて特注の商品も販売していました。後に法人化し、「松本ナース産業」を設立しました。昔も今も変わらずお客様のニーズに応えた商品を製造することを念頭に置いています。

代表取締役 **松本 行生さん**

<https://sunhelper.com/>

主な事業内容

介護用品製造販売、健康関連
用品製造販売、洗濯関連用品
製造販売

主な取引先(納入先)

医療機器商社、リネンサプ
ライ業、洗濯関連用品商社、
健康関連用品商社

- 住 所 〒576-0041
交野市
私部西4-6-1
- TEL 072-893-0048
- FAX 072-893-1356
- 創業 昭和49年7月
- 設立 昭和53年7月
- 資本金 1,000万円
- 従業員 48名